



蒲郡文化

No.203

蒲郡市栄町3番30号

蒲郡市文化協会

TEL・FAX(0533)68-5509

URL <http://www.gama-gorishibunkyo.jp>

E-mail g.bunka@lion.ocn.ne.jp

『海に触って、海を知る』

環境チャレンジに参加して思うこと

蒲郡市教育委員会

生涯学習課長 大岡 雅道



私が子供の頃は、海は子供達の遊び場の一つとして家族や友達と出かけましたが、今の子供達は自分が住んでいる町に海があるにもかかわらず海に行ったことがない、海は危険な場所という認識からか、親も子供達を海に連れて行かなくなったのかもしれない。

昨今、さがらの森を散策し植物・昆虫の観察やアサギマダラのマーキングを行う里山自然観察会や愛知県主催である干潟のいきもの観察会など、事あるごとに自然に慣れ親しむことを体験させるために我が子と参加するようにしてきましたが、そんな折、今年4月から生涯学習課に異動となりました。

生涯学習課は、生命の海科学館内にあり社会教育・生涯学習の普及・促進などに加え、生命の海科学館では、ワークショップやサイエンスショー、学校などの団体来館、出前授業などを行っており、蒲郡という土地柄を活かした要素を含めた体験型学習を行っています。その中に、三河湾で大量発生したアオサの問題を考えることから発展した、市内の小学校が行っている海の環境教育活動があります。この「三河湾環境チャレンジ海」の環境

学習」は、専門的な知識をもった講師を中心に、「理科」、「社会」、「総合学習」など各学校教育年の特徴ある取り組みを尊重した授業を行うことによって、未来を担っていく子供達に干潟観察など体験させることで、生き物と触れあい「ワクワク、ドキドキ！」体験から海に興味・関心を持ち、海の環境について考えられる大人になって欲しいと願い始まったものです。

その環境チャレンジに先日、スタッフとして参加してきました。環境チャレンジは、二回で一講座を基本としており、私が参加したのは二回目のものでした。一回目の環境チャレンジでは、子供達がまず驚くのは三河湾に住む生き物の多さです。そして活動するフィールド「竹島」で、潮の満ち引きを体感し、二回目では子供達の疑問や、もっと知りたい、学びたいことを追求します。

今回は、潮の満ち引きと竹島周辺の生き物の分布状況の関係を調べました。竹島の干潟で生き物を採集しながら、子供達の疑問や関心事を一つひとつ解消していく中で、子供達の表情はスツキリ晴れやかなものになっていきます。

私が子供の頃は、生き物があることも潮の満ち引きがあることも当然のことであり、一日中魚釣りをしたり、海で泳いで遊んだりすることがとても楽しかったが、海に触れる機会の少ない子供達はそのすべてが未知の体験であり、それが感動に繋がるのではないのでしょうか。私の中で楽しかった懐かしい風景は、子供達と交流することで新たな発見をすることとなりました。

大人になつてから見る景色や風景、大切な家族と行く場所はきつと違ったものに映るのではないのでしょうか。皆さんも自分達が生まれた町、海や山などを散策してみたいかがでしょうか。新たな発見があるかもしれません。



初心者のための文協講座

舞踊教室

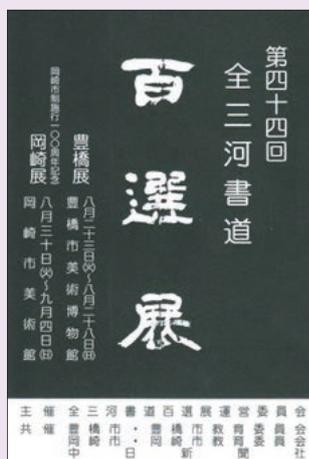
7月の毎週木曜日午後6時～8時三谷公民館にて9名の参加で行われました。

5才～77才と年齢幅の広い9名で、ゆかたの着付、帯の締め方、挨拶の仕方、日本舞踊の足の運び方、扇の開き方等和気あいあいの内4回の講座を終える事が出来ました。



三味線教室

7月21日、8月4日、18日、25日の木曜日午後1時30分～3時30分、蒲郡市民会館音楽室にて12名の参加で行われました。三味線の歴史、由来、構造、撥の持ち方を説明してもらいました。また、楽譜の読み方、構え、打ち込みの実習もしました。



全三河書道 百選展 おこなわれた

三河地方で活躍する書家が、流派や会派を超えて集結し、近作を発表する「全三河書道百選展」が、今年も豊橋市美術博物館（8月23日～8月28日）・岡崎市美術館（8月30日～9月4日）で行われた。

今回で44回目を迎えた全三河書道百選展は、全三河で最大の書道展といってもいいのではないだろうか。

当文協会員の中にも以下の6名が作品を出品された。

〈豊橋・岡崎両展〉

- ・大竹翠葉氏
- ・壁谷桔華氏

〈豊橋展〉

- ・鈴木海星氏
- ・丸山寿津江氏
- ・藤田芳子氏
- ・杉田翠風氏

くらふとフェア蒲郡 2016

くらふとフェア蒲郡が去年からみなとオアシス及び竹島埠頭一帯で行われることになり、今年度は、10月29日（10時～16時）・30日（9時～16時）の2日間が予定されている。

作り手と使い手と作品を通じた交流の場となる展示会として、いろいろと企画されている。

出展ブースでは、陶磁器・木工・竹工・染織・ガラス・皮革など全国からくらふと作家、職人が集合して展示即売を行い、半数ほどで体験もできるようだ。蒲郡エリアでは、手紡ぎ・手織等の実演・体験や三河木綿製品の販売などがおこなわれる予定。（詳しくは、蒲郡市役所観光商工課まで）

平成28年度特別会員

(五十音順・敬称略・一口の場合口数省略)

【法人・団体】 56団体 76口

蒲郡信用金庫	10口	蒲郡民謡会	
J A蒲郡市	5口	蒲郡ライオンズクラブ	
(株)オダ看板工芸社	2口	カメラのキタムラ蒲郡旭町店	
(株)サンジュ堂印刷	2口	菊園製菓舗	
(株)鈴木新聞舗	2口	琴修会	
蒲郡厚生館病院	2口	くすのき会	
蒲郡ロータリークラブ	2口	さざなみ会	
三豊塗装	2口	さざなみ短歌会	
ダスキンきんばら	2口	三味線ゑんの会	
いーはとぶ会	2口	J Aレディース	
今岡組(資)		水石部会	
大塚印刷(株)		短歌金曜会	
オレンジベルクリニック		中日写真協会	
額縁工房ぶわん		つげ耳鼻咽喉科医院	
菓子司新月		とらや製菓	
菓子司梅月園六花		登会	
菓子司両口屋		俳誌「三河」	
形原詩民クラブ		花豊(尙)	
(株)今泉カメラ		花の店花木土	
(株)杉村建設		花水木短歌会	
(株)鈴木文具		フレンドギャラリーたか	
(株)ピーアンドピー		ポプラ矯正歯科	
(株)佛源		松山歯科医院	
蒲郡岳風会		名鉄観光バス(株)	
蒲郡相撲甚句		八剣雅楽倶楽部	
蒲郡トレーニングセンター		遊刻倶楽部	
蒲郡マリオンライオンズクラブ		ラヴィーバレエ	
		和翔吟游正翁会	
		和太鼓(響)	

【個人】 42名 42口

青山 義明	伊藤 伸
伊藤 治輝	大竹 翠葉
大場 宗由	大場 康議
大原 義政	岡本八千代
尾崎八重子	壁谷 桔華
神尾 朴水	木村君多香
小泉 茂	近藤 向華
榊原 松玉	佐久間祥煙
杉浦 英鳳	杉浦 才
杉田 翠風	鈴木 宗和
鈴木 博翠	鈴木 瑞夫
竹内 慶星	竹内 滋泰
竹内 政雲	竹内 宗綏
遠山 翠雲	中野 宗恵
新実 祥悟	西川佳久
西川 延子	西川 廣乃
羽田喜久司	林 正夫
伴 捷文	広中 昇平
福井 宗苗	藤田 海陽
松井 晨翠	松本 守雄
三喜 清菊	喚田 孝博

お悔み申し上げます

元会長 大原義政氏

七月二十日 御逝去

合掌

文化の継承

「茶を点てる」ということ

当窯の来訪者に抹茶を一服差し上げようとなりますと時折固辞される方がありますが。所以は其々かもしれませんが、茶が苦い、作法が難しい、正座したくない、といったことであれば残念です。抹茶の味わいは後味がほんのり甘いものなど様々ですし、抹茶が美味しく身体によいので差し上げたいという理由のみです。から、正座することもいづれかの流派や作法に沿っていることも要件ではありません。ポットと茶笥だけあれば日本茶を淹れる程の時間にもかかわらず、茶殻も出ずにエゴでもありません。そうして考えますに、時間も手間もかけずに日本のなおもてなしが出来る抹茶はもつと身近なものであっても良いのではないかと思います。更に申せば、海外との人的交流が広まっている現代だからこそ、茶を点てるという行為が、日本人のアイ

デンティティーのわかりやすいひとつの表現となるのではと思います。



心を落ち着けて茶を点て、それを喫しつつ茶席に坐しますと、鳥のさえずりや虫の音、

小川のせせらぎやそよぐ風の音が、癒しや自己再認識になり、自然に生かされていることも知らせてくれます。さらに興味を持って眺めますとその先には禅語・書道・華道・建築・和装・料理・工芸品の鑑賞などの興味深い世界が広がっています。四百年を超えて続くには何かしら理由があるのだろうと思います。「和敬清寂・一期一会・相客に心せよ」私はこういった言葉がとても好きです。茶を点て、人をもてなし、自然の気配を感じ、様々な示唆を紐解く行為は、楽しく、また精進の糧になることでもあります。

安加比古窯 加藤隆生

市民文化祭のご案内

市民会館 * 展示関係は9時30分(菊花展は9時、書道・工芸展は10時)～17時(最終日は16時まで)

第31回国民文化祭あいち2016 10/30(日) 大ホール
 蒲っ子フェス 9時20分～12時 蒲郡市民音楽祭 13時～15時30分

中ホール

開会式

11/3(木祝) 10時～

芸能発表会

11/5(土)・6(日)
10時～17時

洋楽発表会

11/20(日)
14時～16時45分

箏曲演奏会

11/23(水祝)
10時～17時

菊花展

11/3(木祝)～6(日)
大ホールロビー

書道・工芸展

11/3(木祝)～6(日)
東ホール

短歌会

11/6(日)13時～16時
東会議室

市民茶会

11/6(日)10時～15時
大・中会議室・三興庵

俳句会

11/12(土)13時～15時30分
大会議室

皐月展・盆栽展

11/19(土)・20(日)
大会議室

水石展

11/19(土)・20(日)
中会議室

華道展

11/19(土)・20(日)
東ホール

博物館ギャラリー

* 10時～17時(最終日は16時まで)

絵画展

11/3(木祝)～6(日)

写真展

11/11(金)～13(日)

水墨画展

11/18(金)～20(日)

協賛：小中学校音楽祭 11月19日(土)13:00～15:30 市民会館大ホール
 蒲郡っ子作品展 1月27日(金)～29日(日) 博物館ギャラリー

※県文連事業 ～第31回国民文化祭あいち2016～

- ・愛知県民茶会 11月13日(日) 岡崎中央総合公園 蒲郡文協参加席主：鈴木博翠
- ・第41回愛知県文連美術展 11月15日(火)～20日(日) 愛知県芸術文化センター
- ・東三河部芸能大会 11月27日(日) 田原文化会館 蒲郡文協参加団体：三味線糸んの会

図書館の催し物 (問合せ TEL69-3706)

内藤勲の似顔絵ッセイ展 パート22	10月16日(日)～30日(日)
写真集団「雲」作品展	11月 3日(木・祝)～13日(日)
初めての彩墨画 色紙に描く(全2回講座)	11月19日(土)・26日(土) 要申込
図書館企画講座(消しゴムはんこ)	11月27日(日) 要申込
おはなしおばさんのかわいい仲間たち展	11月19日(土)～12月11日(日)
クリスマス会	12月11日(日)
三谷水産高校展	12月17日(土)～25日(日)
新春色紙短冊展	1月 4日(火)～ 9日(月・祝)

博物館の催し物 (問合せ TEL68-1881)

カンボジア子ども絵画展	10月13日(火)～19日(水)
のびる子展	10月22日(土)・23日(日)
模型作品展	10月29日(土)・30日(日)
企画展「蒲郡の古墳」	10月28日(金)～11月27日(日)

市民会館の催し物 (問合せ TEL67-5151)

蒲郡市シニア吹奏楽団創立15周年記念ありがとうコンサート	11月27日(日)
月例茶会 席主：福井宗苗	12月11日(日)